



2018年
6月号

No202

有限会社リード・クリエーション発行、2018年



【伝え方が9割!】なぜ伝え方で結果が変わるのか?

《佐々木圭一氏 著書『伝え方が9割』のご紹介》

コピーライター/作詞家/上智大学非常勤講師でもある佐々木圭一氏が書かれているこの本の初版は2013年2月28日に出ています。ですので既に読まれている方も多いとは思いますが改めて読み直してみたら私自身改めるべき点も多く見つけました。人へ伝える時に言葉のチョイスを考えて伝えることで、その人との関係性が格段に上がることも多くあり、そうなるのが上がっていきますよね。もし相手との相性があまりよくないと感じる人でも言葉を選ぶことで変なわだかまりなどが跳ねのけられる可能性も秘めているのかとも感じます。皆様においては普段から伝え方なども大人の対応をされている方々ばかりと認識しておりますが、改めてこの本を読んでみられるとまた新しいヒントが見つかるかもしれませんね。<A>

「強いコトバ」をつくる5つの技術

①サプライズ法
超カンタンだけどプロも使っている技術

コトバエネルギー UP!
①伝えたいコトバを決める
「そうだ 京都、行こう。」
②適したサプライズワードを入れる

②ギャップ法
オバマ氏、村上春樹氏も使う心を動かす技術

ギャップ
①伝えたいコトバを決める
「これは私の勝利ではない。あなたの勝利だ。」
②正反対のワードを前半に入れる
③前後が繋がるよう自由につくる

③赤裸々法
あなたのコトバをプロが書いたように変える技術

コトバエネルギー UP!
①伝えたいコトバを決める
「くちびるが震えてる。あなたが好き。」
③赤裸々ワードを入込む
②カラダの反応を想像

④リピート法
相手の記憶に刷り込み、感情をのせる技術

コトバエネルギー UP!
①伝えたいコトバを決める
「今日は暑い、暑い。」

⑤クライマックス法
寝ている人も目をさます、強烈なメッセージ技術

コトバエネルギー UP!
①いきなり「伝えたい話」をしない
「ここだけの話ですが」+私はカレーが好きです。

佐々木圭一
伝え方が9割
68の実験
なぜ、伝え方で結果が変わるのか?
「こんな方法あったんだ」

introduce Google に登録してお店を見つけてもらおう!

「ググる」がもはや日常習慣である人も多いのではないのでしょうか。今回は「Google Map」と「Googleインドアビュー」のご紹介です。

★Google Map

ご自分の店舗がまだGoogle Mapに登録されていないという方は、無料で出来ますので是非登録しましょう。「Googleアカウント」にログインした状態であれば、どなたでも編集可能です。手順は右にQRコードを貼っていますので、そちらを参考にしてみてください。



★Googleインドアビュー

こちらは撮影時のみ有料のサービスになります。特に商業施設や学校などのコンテンツの一つとして最近多く見かけますが、検索エンジンが提供するサービスだけあって、次のようにWeb上で大きなメリットが生まれます。

■Googleマップ上に登録・掲載される。

Google検索結果の右側にパノラマ写真のサムネイルが掲載され、クリックされやすくなります。

■360°の圧倒的なパノラマビュー。

Googleマップ上に360°パノラマ写真が掲載され、まるで実際に訪れたかのような感覚で店内を体験できます。



■HP・SNS・ブログ掲載可能。

撮影したパノラマ写真はHPやFacebookページなどにも掲載することができます。

■ローカルSEO対策にも有効。

「Googleマップ」「Google+」など、様々なGoogleサービスに表示され、Google検索結果にも目立つ店舗画像が表示されます。

いかがでしょうか。まずはGoogleマップに登録して、お客様にお店を見つけてもらいましょう。インドアビューは撮影費用がかかりますが、一度登録すれば永続的に使えるサービスという点を考えると、検討の余地はあると思います。特に設備やインテリアをアピールしたい、店内体験が強みという店舗様であれば、有効な手段かも知れません。<U>

introduce 開閉をゆっくり閉めたい人にはコレ! ソフトクローズダンパー



扉を閉めるときに「バタンッ」と閉まるのがよくありますね。つい、「ウルサイ!」と思った経験は誰にでもあるのではないのでしょうか。今回はそれを解消する為のアイテムをご紹介します。左のようなパーツを収納の本体に取付けるだけで、扉が「ジワーっとゆっくり」閉まります。業界用語では「ソフトクローズ機能」と言います。ホームセンターなどで安価に仕入れることができます。動画でもご確認頂ける様にQRコードを付けておきますのでこちらからもご確認ください。<A>

編集後記

ご近所を歩いていると、虹色に輝く紫陽花を見かけるようになりました。子供の頃から、色合いがどんどん変化していく様子を観察して喜んでました。アジサイの語源は「藍色が集まったもの」を意味する「あづさい(集真藍)」だそうです。紫陽花は、咲く場所に染まり、長く咲く。その姿は日本人の心情に沿うものだなあと感じます。変わっていくことを移り気という言い方もありますが、その場で、その環境の中で変化し、より自分らしく自分の人生の花を咲かせていきたいと願うことは素敵なんじゃないかな~と思います。変化は進化。恐れることなく邁進していきたいものデス。

BY. みちか